

# 市民との共同で市政を動かす!

第2回定例会(6月7日~21日)が開かれ、提案された旅館業法改正の条例に対し、違法民泊の規制を求めました。禁煙治療に対する助成が6月からスタートすることになりました。

## 学校のブロック塀

### 子どもの安全を最優先に 早急な防災対策を

6月18日に発生した大阪北部を中心とする地震による学校のブロック塀倒壊が問題となりました。

党市議団は、翌19日に緊急の対応を市に求め、8月中旬に「危険」と判定された学校のブロック塀の撤去などの対策が進みます。

老朽化が著しく、改修が必要なものについても、早急な防災対策が求められます。

#### (党市議団の申し入れ内容)

- ブロック塀等、学校施設及び通学路の安全点検を至急実施し、改修・補強など必要な対応を図ること。
- 感震ブレーカー設置や家具転倒防止金具の取り付けを飛躍的に進め、対応策を強化すること。



緊急の申し入れをおこなう党市議団(6月19日)

## 安全・安心のまちづくりのため 対策の強化を

### 民間住宅のブロック塀 改善の助成を

京都市では、民間住宅の危険なブロック塀改善のために、除去費用の3分の2、上限15万円を助成しています。安全・安心のまちづくりのために千葉市でも助成制度をつくらせましょう。



建築基準法に「不適合」とされた市内の学校のブロック塀



市内の小学校を調査する党市議団

## 普通教室にエアコンを 子どもの命と健康を守り、 学ぶ環境を整えて!

党市議団は7月9日に市内の小学校に伺い、教室の温度の調査を行いました。いずれも30℃(湿度65%以上)を超えており、暑い中、水分補給や扇風機だけの対応では限界があります。子どもを学ばせる環境ではありません。市長はエアコン設置を決断すべきです。

## 党市議団は、議案提出権いかし、条例を提案 自民・公明などの 反対で否決に

### 新鮮な農産物を市民に 地産地消の推進・農業の発展を

都市部のとなりに広大な農地がひろがる千葉市の条件を生かし、新鮮な農産物を消費者である市民に供給するため、地産地消推進のための条例を提案しました。



### 汚染土壌含む 再生土の規制を

県内では再生土の埋立て工事で悪臭・地下水汚染などの環境破壊が起こり、住民との間でトラブルが発生しています。環境を守るために党市議団は規制のための条例を提案しました。